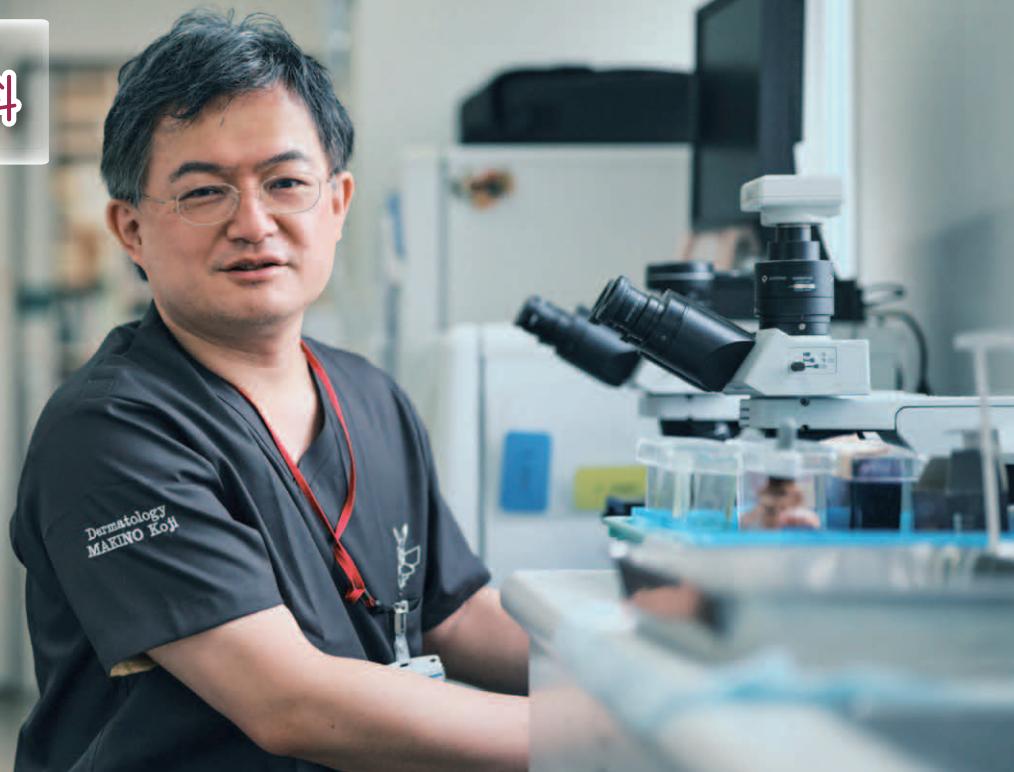


国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



“鍛われる”皮膚科



皮膚科部長 牧野 公治

特集

皮膚科のご紹介

● VOICE

- 医学シリーズ 小児科
- くまびょう TOPICS

● 研修医レポート

- 研修のご案内
- 外来担当医名簿

患者さまをお待たせしないためにご紹介は、
外来紹介予約センターをご利用ください。



熊本医療センター
地域医療連携センター長
菊川 浩明

096-353-6565
096-353-6566

FAX 096-353-6563

独立行政法人国立病院機構
熊本医療センター

National Hospital Organization Kumamoto Medical Center



熊本医療センター

検索

ホームページ QR コード▲

基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、
良質で安全な医療を目指します。

運営方針

1. 政策医療の推進
2. 救急医療とがん診療の推進
3. 開放型病院による医療連携の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 健全経営

患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

皮膚科部長

まきの こうじ
牧野 公治

皮膚科は、外界からのバリア機能、代謝機能、免疫機能など様々な機能を有する「皮膚」という最大の臓器を、専門的かつ総合的に取り扱う診療科です。良質で安全かつ合理的な医療の提供を旨として、皮膚疾患全般に対応しております。また、悪性黒色腫など高度な専門性を要する疾患、施設的・人員的に対応困難な症例は、当科を通じて熊本大学病院への協力を仰ぎ、各医療機関と大学病院との連携を取り持つのも役割です。

もとより、重要な皮膚科救急である皮膚感染症の治療に注力しておりますが、最近は高齢化にて増加傾向である皮膚悪性腫瘍の入院手術も増えており、二大入院疾患となっています。また外来では、乾癬・掌蹠膿疱症・アトピー性皮膚炎・慢性尋麻疹・円形脱毛症など、救急ではないものの難治性疾患に対して、重症度に応じ、生物学的製剤・JAK阻害薬などを用いた最新の治療も行い、診療の第3の柱になりつつあります。

さて当科の診療科案内には「鍛われる皮膚科」という言葉を載せております。これは単に頼り合う関係を超越し、地元先生方の厚い臨床経験と、当科が大学や学会などを通じて得たより高度で新しい知見を互いに吸収しあって昇華し、ご近所でも更に良質な診療が展開されるような気運を作り、万全を期して当科がそれをバックアップしたい、というものです。特にコロナ禍で地域連携が難渋し、手元の医療資源を活用して病に立ち向かうことを経験しましたが、これは「自らの手で積極的な診療に挑戦する好機」と前向きに捉えることも出来、もっぱら救急疾患を担っていた当科が難治性皮膚疾患にも取り組み始めた時の心境と重なります。先に挙げた皮膚感染症治療も、診療の正しいロジックが広く浸透すれば皆様の身近で感染症の救急・重症化を食い止め、下肢をはじめ大事なお体の損傷を最小限にするとことができると確信する次第です。

当科と紹介元が易きに流れず診療に取り組み、高め合う「鍛われる皮膚科」でありたいと思っております。



VOICE 登録医の声

医療法人相生会 にしくまもと病院

病院長 山口 浩司



◆貴院のアピールをお願いします

当院は南区の3号線沿い、新幹線車両基地の向い側に位置する146床のケミックス病院です。私たちはこの地域で3つの使命のもとに日々の診療に向き合っています。

- ① 高度急性期病院と地域のクリニックとの橋渡しをするハブ機能を発揮する
- ② 慢性期疾患に対しての高度な医療を提供する
- ③ リハビリテーションマインドを基に在宅療養支援病院として地域に根差す

整形外科の手術治療、軽度認知症に対する薬物治療、在宅支援においては訪問事業や二次救急の受け入れなど、積極的に取り組んでいます。地域ニーズに対応するため4月から小児科を開設いたしました。

いつも患者さまに寄り添い、強く、優しい、優れた病院であることを目指しております。

◆先生の趣味・お勧めスポットを教えて下さい

この頃は休日に庭で草木をいじったり、ジョギングに出かけたりしています。江津湖辺にはよく出かけます。四季を通じて気持ち良い風が流れ、清々しい気持ちになっています。中でもお勧めスポットは象さんとキリンさんの見える通り道です。この綺麗な風景がいつまでも見られることを願っています。

◆当院へのご要望をお聞かせ下さい

日頃から救急医療や高度な専門医療を提供して頂き、本当に有難うございます。当院も限られたスタッフで地域医療に取り組んでおりますが、高度救急や夜間対応など困難な場合も多くございます。これからも熊本の基幹病院として頼りにさせて頂きたく存じます。貴院からの急性期治療後の受け入れ、下り搬送、リハビリテーションや在宅支援の必要な患者さまなど迅速に対応しながら貴院の運営に強く協力させていただきます。今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。



【診療科目】

整形外科、脳神経内科、脳神経外科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、内科、循環器内科、消化器内科、泌尿器科、皮膚科、小児科、麻酔科、リハビリテーション科

【診療時間】

午前(月~土) 9:00 ~ 12:30

午後(月~金) 13:30 ~ 17:30

【休診日】

日曜、祝日、年末年始

【住所】

〒861-4157 熊本県熊本市南区富合町古閑1012

【TEL】

096-358-1118

【FAX】

096-358-1099



最近のトピックス

子どもの食物アレルギーについて

国立病院機構熊本医療センター
小児科医長

わたなべ すぐる
渡邊 優



● 子どもの食物アレルギーについて

食物アレルギーとは、本来身体を守るはずの免疫反応が、無害な食物に対して過剰に反応し、有害な症状を引き起こす現象です。食物アレルギーにはいくつかのタイプがありますが、最も一般的なのは即時型アレルギーです。そのほかにも、原因食物を摂取した後に運動することで症状が現れる「食物依存性運動誘発アナフィラキシー」や、新生児・乳児において消化器症状を呈する「食物蛋白誘発胃腸症」などがあります。今回は、小児の食物アレルギーの多くを占める即時型食物アレルギーについて解説します。

● 即時型食物アレルギーとは

即時型食物アレルギーは、主に特異的 IgE 抗体を介した I 型アレルギー反応によって生じます。特定の食物を摂取すると、多くは 2 時間以内に、皮膚粘膜症状、消化器症状、呼吸器症状などさまざまな症状が現れ、時にアナフィラキシーやアナフィラキシーショックを引き起こすこともあります。



原因となりやすい食物は年齢によって異なりますが、乳児では鶏卵、牛乳、小麦の 3 品目が全体の 9 割以上を占めます（表 1）。近年では、幼児期におけるクルミやカシューナッツなどのナッツ類のアレルギーが増加しています。鶏卵、牛乳、小麦によるアレルギーは、学童期までに自然に治ることが多い一方で、重症例では治癒しにくく、またナッツ類やピーナッツアレルギーも治りにくいことが分かっています。

● 食物アレルゲンの感作について

ある食物に対して特異的 IgE 抗体が体内で產生されることを「感作」といいます。感作の原因は完全には解明さ

れていませんが、特に皮膚の状態が大きく関与しているとされています。そのため、乳幼児期にアトピー性皮膚炎があると、食物アレルギーの発症リスクが高まります。また、根拠のない食物除去も感作やアレルギー発症のリスクとなることが知られています。乳幼児の食物アレルギーを予防するためには、乳児期から皮膚をきれいな状態に保ち、離乳食の開始を遅らせないことが重要です。患者さまの中には不安が強く、なかなか離乳食が進まない方もいらっしゃいますが、そのような方には微量から摂取を始め、徐々に量を増やしていくよう指導しています。

● 食物アレルギーの診断

根拠のない食物除去を避けるためにも、食物アレルギーは正確な診断が必要です。診断には、詳細な問診に加えて、血液検査や皮膚プリックテストなどを行い、原因となる食物を絞ります。これらの検査で診断が確定できない場合には、医療機関において「食物経口負荷試験」を実施し、最終的な診断を行います。当科では年間 500 件以上の負荷試験を実施しています。

注意点として、血液検査は感作の有無を調べるものであり、感作があっても必ずしもアレルギー症状が出るとは限りません。したがって、安易に多数の食物アレルゲン検査を行うことは、不必要的不安や除去を招く可能性があります。

表 1. 新規発症の原因食物

n=2,764

	0 歳 (1,356)	1、2 歳 (676)	3 ~ 6 歳 (369)	7 ~ 17 歳 (246)	≥ 18 歳 (117)
1	鶏卵 55.6%	鶏卵 34.5%	木の実類 32.5%	果物類 21.5%	甲殻類 17.1%
2	牛乳 27.3%	魚卵類 14.5%	魚卵類 14.9%	甲殻類 15.9%	小麦 16.2%
3	小麦 12.2%	木の実類 13.8%	落花生 12.7%	木の実類 14.6%	魚類 14.5%
4		牛乳 8.7%	果物類 9.8%	小麦 8.9%	果物類 12.8%
5		果物類 6.7%	鶏卵 6.0%	鶏卵 5.3%	大豆 9.4%

（今井孝成, 他. アレルギー. 2020;69:701-5. より引用）

くまびよう TOPICS

9/4 (木) | 令和7年度 肝臓病教室が開催されました。

薬

【筆者】副薬剤部長：小園 亜希

令和7年9月4日（木）、「令和7年度肝臓病教室」を開催しました。「もっと知りたい 肝臓の話～肝臓で広がる地域の和～」をテーマとして、医師による「肝臓病教室について」、作業療法士より「肝臓リハ」、医療ソーシャルワーカー（MSW）より「肝臓病と助成制度」の3講演を行いました。



肝臓病は多岐にわたる疾患であり、治療や検査も様々です。そのため、多職種によるサポートが大切であり、肝臓病教室がサポートのひとつであることを医師よりお話ししていただきました。つぎに、肝臓を守るため、生活習慣の改善が重要とされています。運動は生活習慣病に効果があるとされていますが、続けることが一苦労です。作業療法士より簡単で覚えやすい運動をいくつか紹介していただき、患者さん自身の趣味や体力にあわせた運動をすることが長続きのポイントであることをお話ししていただきました。MSWより肝臓病における助成制度について、県ホームページに記載のある制度のほかに、指定難病の医療費助成制度、身体障害者手帳、障害年金、就労支援など様々な制度が紹介されました。

今回は、からだを動かしながらの講演でしたので、参加者の皆様から質問、感想をいただき、私どもスタッフにとって、とても勉強になり大変有意義な時間となりました。

肝臓病教室は、どなたでもご参加いただけます。病気への不安、治療や検査に関心がある方は、ぜひ、参加を進めていただけますと助かります。

次回は、12月に公開肝臓病教室の開催を予定しています。

詳細は、消化器内科外来受付よりご確認ください。

【場所】研修室2



9/20 (土) | すべてのナースのためのエンド・オブ・看
9/21 (日) | ライフ・ケア ~ELNEC-J in KMC~

【筆者】がん放射線療法看護認定看護師：松本 恵里子

令和7年9月20（土）・21日（日）、第13回ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラムin KMCを開催いたしました。このプログラムは、エンド・オブ・ライフ・ケアを提供する看護師のための教育プログラムで、高齢者におけるエンド・オブ・ライフ・ケアを含む10単位の学習項目を2日間かけて学びます。



今回、院内をはじめ、県内の病院・訪問看護ステーションより看護師・准看護師32名が受講され、熱心に取り組まれておりました。受講者からは、「ケアリング、倫理や家族へのケアを深く理解することができた」「症状マネジメント（疼痛・呼吸困難感・倦怠感）やコミュニケーション技術におけるロールプレイは、明日からすぐに実践できる内容だった」との声が寄せられました。

エンド・オブ・ライフ・ケアは、病いや老いにより人生を終える時期に必要とされる大切なケアです。次年度も開催を予定しております。看護師の皆さまの知識を深める場として、ご参加をお待ちしております。

【場所】地域医療研修センター



研修医レポート

Medical Intern Report



臨床研修医

ひがし のぶゆき
東 伸行



はじめまして。研修医一年目の東伸行と申します。私は現在、臨床研修医として多くの診療科を経験しながら、医師としての基礎を築いている最中です。これまでに腎臓内科、消化器内科、麻酔科、血液内科などをローテーションし、それぞれの分野で貴重な学びを得てきました。

腎臓内科では、透析管理や電解質異常への対応を通じて、全身管理の重要性を実感しました。救急搬送された患者さまをファーストタッチから退院まで担当させてもらった経験は医師としての責任感を強く感じました。消化器内科では、内視鏡検査や肝疾患の診療に携わり、消化器系疾患の多様性と奥

深さに魅力を感じました。麻酔科では、術前評価から術中の全身管理、術後の疼痛コントロールまで、患者さまの安全を守るためにの緻密な判断力が求められる場面に多く立ち会いました。血液内科では、造血器腫瘍の診断・治療や化学療法の管理を通じて、命と向き合う医療の厳しさと責任を学んでいます。

救急外来にもかかわっており、初めのころは搬送されてくる患者さまに対してどう行動すればいいか不安が常にありました。二年目の先生や救急の先生、看護師さんなど周囲の人々に支えられながら、少しずつ自分でもできることが増えてきました。一つ一つの症例を通して経験を重ね、落ち着いて判断し行動できるよう成長していきたいと考えています。

今後も幅広い分野で経験を積みながら、将来必要となる臨床経験をたくさん積んでいこうと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

臨床研修医

つちや ともひろ
土屋 智裕



こんにちは。研修医1年目の土屋智裕と申します。熊本大学を卒業し、本年度の4月より熊本医療センターにて初期研修をさせていただいてあります。熊本医療センターでは救急医療、がん診療、プライマリケアから高度医療まで経験できる環境にあり、日々学ぶことが絶えず充実した研修生活を送ることができます。

私は今まで、救急科、麻酔科、外科の3科をローテーションしました。4月に救急科からスタートし、まだ病院自体に慣れていない中、初期診療を行い迅速な処置を行うのはかなり難しく先輩や上級医に手厚くご指導いただき何とか毎日を乗り越えていました。緊張感が漂う環境であり、限られた情報から適切な判断を行う救急医療はプレッシャーも感じますが、多種多

様な疾患を経験でき学びになりました。6週間ではまだ学びが足りないと痛感する場面も多く、これから夜勤などを通じてさらに経験を積みたいと思っています。麻酔科では、術前から術後まで一貫する患者さまの全身管理を学びました。麻酔導入や気道確保といった手技の習得だけでなく、疼痛管理や合併症予防の工夫を間近で学ぶことができ、患者さま一人ひとりに合わせた対応の大切さを実感しました。外科では縫合やカメラ持ちなど様々な手技を経験し、また容態が変化しやすい患者さまも多く、術前評価から術後管理まで細かな全身管理を学びました。手術は多職種が連携して進められるため、チーム医療の協調性やコミュニケーションの重要性を理解する機会となりました。

指導医をはじめ病院のスタッフみなさんが手厚くサポートしていただき、心より感謝申し上げます。至らない点はまだ多いですが、日々診療に励んでまいりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

2025年11月 研修のご案内

第169回 公開看護セミナー

日時▶11月1日（土）13:00～15:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

「ACPで描く“その人らしい未来”～患者さんと人生会議してますか？～」

講師：国立病院機構熊本医療センター地域医療連携係長 / がん看護専門看護師 安永 浩子

二の丸モーニングセミナー

日時▶11月6・13・27日（木）8:30～9:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

第86回 診断と治療－最新の基礎公開講座－ [日本医師会生涯教育講座2.5単位認定]

日時▶11月8日（土）15:00～17:30
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

「消化管の良性疾患 up to date」

座長 林田クリニック

林田 信夫 先生

(1)「好酸球性消化管の up to date」

国立病院機構熊本医療センター消化器内科副部長 / 内視鏡センター長 松山 太一

(2)「H.Pylori 除菌後、陰性時代の上部消化管疾患 up to date」

医療法人社団魁正会服部胃腸科医師

村尾 哲哉 先生

(3)「炎症性腸疾患 up to date」

熊本大学大学院生命科学研究所消化器内科学講座特任助教 古田 陽輝 先生

第155回 クリティカルパス研究会

日時▶11月12日（水）17:30～18:30
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

第40回 シンポジウム－医療の将来－ [日本医師会生涯教育講座2.0単位]

日時▶11月14日（金）19:00～21:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

『少子高齢化時代の医療従事者確保に向けた取り組み』

座長：阿蘇医療センター院長

甲斐 豊 先生

(1) 公的病院の立場から

熊本中央病院 事務長

鳥飼 達也 先生

(2) 民間病院の立場から

武藏ヶ丘病院 理事長

田中 英一 先生

(3) 行政の立場から

熊本県健康福祉部健康局医療政策課課長補佐

小山 耕太 先生

パネルディスカッション

第298回 熊本県滅菌消毒法講座

日時▶11月15日（土）13:00～16:30
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修ホール

熊本県医師会 令和7年度 日本医師会生涯教育講座

日時▶11月15日（土）14:00～16:35
場所▶国立病院機構熊本医療センターラボセンター

第318回 月曜会(内科症例検討会) [日本医師会生涯教育講座 1.0単位認定]

日時▶11月17日（月）19:00～20:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室2

1 消化器内科からの一例 2 脳神経内科からの一例

歯科 救急蘇生講座

日時▶11月20日（木）19:30～21:30
場所▶国立病院機構熊本医療センターラボセンター

国立病院機構熊本医療センター教育研修部長／麻酔科部長 瀧 賢一郎ほか

小児科火曜会【WEB配信あり】

日時▶11月25日（火）18:00～19:00
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室1

第213回 救急症例検討会 (WEB 日赤病院にて)

日時▶11月26日（水）18:00～19:00

「航空医療 / 熊本県ヘリ救急運航調整委員会症例検討会」

熊本県臨床検査技師会・ 病理細胞部門

日時▶11月27日（木）18:30～20:00
場所▶国立病院機構熊本医療センターラボセンター

熊本脳神経疾患懇話会

日時▶11月27日（木）18:30～20:30
場所▶国立病院機構熊本医療センター研修室2

研修へのお問い合わせはこちら

国立病院機構熊本医療センター

地域医療研修センター (096) 353-3515 (直通)

研修センター

QRコード▶



診療科	月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子 川口 湧水	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子 川口 湧水	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子 川口 湧水	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝 久保崎 順子 川口 湧水	
	血液	河北 敏郎 樋口 悅介	原田 奈穂子 田口 謙	河北 敏郎 渡邉 美穂	日高 道弘 河北	
	糖尿病・内分泌	西川 武志 (午前新患) 西田 周平 (午前再診)	西田 周平 (午前新患) 西川 武志 (午前再診)	西川 武志 (午前新患) 井手口 拓弥 (午前再診)	渡邊 拓郎 (午前新患) 有菌 功一 (午前再診)	
	呼吸器内科		熊大師 (院内コンサルト)			
	感染症内科		小野 宏	小野 宏		
	腎センター 外来	梶原 健吾	吉井 隆一	中村 朋文	畠中 利暉	
	その他	C K D 外来	C K D 外来	C K D 外来		
	腫瘍内科	境 健爾	境 健爾 榮 達智	境 健爾 (2・4週)	境 健爾 (1・3週) 榮 達智	
	1 診	楠本 周平	杉 和洋	杉 和洋	立山 雅邦	
	2 診	松山 太一	立山 雅邦	松山 太一	赤木 由理恵	
	3 診	源 和也	赤木 由理恵	楠本 周平	富口 純	
	4 診					
消化器病センター (消化器内科)	午前 (~13時)	立山 雅邦 富口 純 大賀 貴博 赤木 由理恵	楠本 周平 源 和也 松山 太一	松山 太一 楠本 赤木 由理恵 大賀 貴博 源 和也	立山 雅邦 富口 純 源 和也 大賀 貴博	
	午後 (13時~)	立山 雅邦 赤木 大賀 貴博 富口 純	松山 太一 富口 純 楠本 周平 源 和也 大賀 貴博	立山 雅邦 松山 太一 赤木 由理恵 源 和也 楠本 周平	立山 雅邦 富口 純 源 和也 大賀 貴博 赤木 由理恵	
	超音波室	杉 和洋	富口 純 大賀 貴博	立山 雅邦 杉 和洋	岡本 有紀子 赤木 由理恵	
	新患	木村 優一 山村 智	有馬 義博 尾崎 淩志郎 (隔週)	片山 哲治	松原 純一	
	再来	田山 信至	松原 純一	山村 智	有馬 義博 尾崎 淩志郎 友宏	
(心臓血管外科)	手術日		岡本 健	田中 瞳郎 (再診)	手術日	
精神・神経科	初めての方 2回目からの方					
小児科	診察	水上 智之	興梠 雅彦	岡田 拓巳	水上 智之	
	免疫	水上 智之		水上 智之	水上 智之	
	血液		興梠 雅彦 右田 昌宏			
	アレルギー		渡邊 優 (予約のみ)		渡邊 優 (予約のみ)	
外科		中川 茂樹 日高 香織 (2・4週) 小野 明日香	水元 孝郎 松本 克孝 高津 研翔	岩上 志朗	宮成 信友 黒木 秀幸	
脳神経センター (脳神経外科)		中川 隆志 大塚 忠弘	手術日	堀 遼太 大塚 忠弘	中川 隆志 伊東山 剛	
(脳神経内科)	1 診	幸崎 弥之助	田北 智裕	高松 孝太郎	小阪 崇幸	
	2 診	高松 孝太郎	小阪 崇幸	井村 真男	幸崎 弥之助	
整形外科	午前	満瀬 葉介 (新患) 福元 哲也 (新患) 3 診	手術日	前田 智 (新患) 福元 哲也 (新患) 福田 和昭 (新患)	手術日	
	午後	1 診 福元 哲也 (再診) 2 診 福元 哲也 (再診) 3 診 福田 和昭 (再診)	手術日	福田 和昭 (新患) 浅沼 涼平 (再診) 中瀬 啓太 (再診)	手術日	
		前田 喜寛 担当医	菊川 浩明 鶴島 智洋 神尾 琢克伸	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 矢野 大輔 村上 栄敏	
泌尿器科		高木 みか 瀬尾 優太朗	山本 直 坪木 純子 米田 征義	手術日	高木 みか 坪木 純子 瀬尾 優太朗	
産婦人科		渡邊 隆弘 中原 敦子 高田 遼	(手術日)	渡邊 隆弘 中原 敦子 高田 遼	(手術日)	
感覚器センター (眼科)						
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日		上村 尚樹	手術日	上村 尚樹	
感覚器センター (皮膚科)	初診 (紹介あり) 再診 (初診 その他)	山下 淳二 稻葉 かずは 山下 淳二	牧野 公治 大溝 耕一郎 牧野 公治	稻葉 かずは 山下 淳二 稻葉 かずは	担当医 (手術日)	
形成外科		(午 後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 室田 啓介 植田 達子	(午 後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午 後)	
放射線科	治療 (予約制) 画像診断		富高 悅司 根岸 孝典 浅尾 千秋 伊藤 加奈子 井上 聖二郎 金 健志 吉松 俊治			
麻酔科		宮崎 直樹 (術前診察 / 麻酔相談)			(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)	
緩和ケア外来		境 健爾	境 健爾	境 健爾 (2・4週)	境 健爾 (1・3週)	
歯科 口腔外科		森 久美子 谷口 広祐 東 真有香 上田 夏野	中島 健 森 久美子 谷口 広祐 東 真有香 上田 夏野	中島 健 谷口 広祐 東 真有香 上田 夏野	中島 健 谷口 広祐 東 真有香 上田 夏野	
救命救急センター		櫻井 聖大 波沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 久保崎 順子 吉村 文孝 深水 浩之 大本 寛之 笹尾 駿介 山本 亮	櫻井 聖大 波沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 國友 耕太郎 川口 湧水 深水 浩之 大本 寛之 笹尾 駿介 山本 亮	櫻井 聖大 波沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 深水 浩之 木村 文彦 大本 寛之 笹尾 駿介 山本 亮	櫻井 聖大 波沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 松本 克孝 深水 浩之 大本 寛之 笹尾 駿介 山本 亮	櫻井 聖大 波沢 崇行 清水 千華子 伊東山 剛 橋本 聰 深水 浩之 木村 文彦 大本 寛之 笹尾 駿介 山本 亮
看護外来	ストーマ がん看護 移植後フォローアップ		認定看護師	認定看護師	認定看護師	
		認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師	
		担当看護師	担当看護師	担当看護師	担当看護師	

(注) 担当医は都合により変更することがあります。 手術日はお待たせする場合もございますので、御了承ください。

R7/11/1